

税の課税誤りに関するお詫び

昨年9月に固定資産税（土地）の課税に誤りがあったことが判明しましたので、報告するとともにお詫びします。

今回判明した課税誤りは、固定資産税の当初課税の際に適用区分を誤ったことが原因です。そして、その後の担当者たちも課税誤りを見落としたため、3件の課税対象者には、長い間、過大な課税と納付をお願いしてきました。公正かつ正確さが何より優先される税務業務にとって、あってはならないことです。また、このことが国見町の行政全般に不信を招く事態となったことに町長として、すべての納税者と町民のみなさんに心からお詫びします。大変申し訳ありませんでした。3件の課税対象者には経緯の説明と謝罪を、そして過大に納付された税は法令などに基つき1月末までに返還することを説明しました。それぞれに穏やかでない心情にも関わらず、町の対応についてご理解いただいたことには、心からの感謝と恐懼に堪えません。ありがとうございます。

一方、この事件についての職員の処分は、当初課税を担当した職員の多くが退職していること、その後の担当者も退職した責任の所在が不明瞭であることなどから不能としました。

しかし、事件の重大性から町長の責任は免れないと判断し、町長の給与を2月から4月の間、1割減額することとしました。今後は再発防止とみなさんからの信頼回復に向けて、全力で努力することを誓います。税務業務は、課税システムの入力内容を複数の職員で確認する体制を強化すること、研修による税務職員の専門知識と資質の向上を図ります。また、全職員には今回の事件の重大さを認識し、それぞれの意識改革と適正な事務処理に万全を期すよう厳しい訓示を行いました。

国見町長 引地 真

いさな天才たち

県北中学校（2年生）

花鳥風月
朽木 紗雪

花鳥風月
高橋 凜

花鳥風月
安藤 優

花鳥風月
齋藤 真

鳥獣被害を 考える

人が暮らす里 獣が生きる山

本来山間部に住む野生動物がなぜ人の住む地域に出没するようになったのか。

人間の生活が変化したからでしょうか？

それとも野生動物の生態が変わったり、温暖化など環境の変化で他の地域からやってきて、数が急激に増えたからでしょうか？

さまざまな原因が考えられますが、人に住人の、野生動物には野生動物の住むべき場所があります。

雪がまだ残る1月18日、
箱わなにかかったイノシシの駆除に向かう町鳥獣被害対策実施隊のみなさん